

札幌地区における
JSTQBチャレンジプロジェクト
(ソフトウェアテスト勉強会)
のご紹介

北海道情報技術フォーラムのご紹介

- 北海道地区における情報技術に関する情報交換、技術向上を目指したボランティア・フォーラムです。北海道のIT技術者の交流・情報交換の場となる事を目的としています。
- 略称はHIT（Hokkaido Information Technology Forum）
- 主な活動
 - 普段はメーリングリストを通じて情報提供、情報交換、議論を行います。
 - また、非定期で集合形式の交流会や勉強会、他コミュニティとの合同（相乗り）勉強会を行う予定です。
 - 入会金や年会費は不要です。
 - JaSST札幌 '06の運営には、HITのメンバー数名が関わっています。
- 紹介ページはこちらです：

http://www15.ocn.ne.jp/~squality/hit/hokkaido_IT_Engineers_Forum.html

JSTQBチャレンジプロジェクト

- HITでは、「JSTQBチャレンジプロジェクト」という勉強会を実施中です。
- 目的：
 - 認定試験へのチャレンジや勉強会を通じて、北海道のソフトウェア技術者のテスト技術を向上し、品質や信頼性、安全性を確保したソフトウェアの開発に貢献する。
 - ソフトウェアテストに関わるエンジニアの交流／情報交換の場を提供し、スキルやモチベーション向上に貢献する。

活動企画と実績

2006.10.17発表の企画	実績
定期的なJSTQBの勉強会を行い、テストのスキルを向上する	2006.12. 参加者顔合わせ・進行方法検討 2007.1.11 第1回勉強会 参加者8名 2007.1.24 第2回勉強会 参加者9名 —参加者2名追加決定 2007.2.7 第3回勉強会実施予定
JSTQB認定試験を受験する(そして合格する)	2007.3.2 札幌での試験開催が決定
JSTQB認定試験札幌開催の実現を検討する	
JSTQBの現場での活用について議論・検討する	勉強会を通じて実施中
JSTQBに限らず、テスト一般に関する勉強会を行い、スキルの向上を図る	今後の展開
来年以降のJaSST札幌などの場でテスト関連の論文・事例発表などを行う	今後の展開

勉強会はシラバスベースで進行中

- 勉強会はJSTQBシラバス(+使用する用語)ベースで進行
 - ・ISTQBテスト技術者資格制度Foundation Levelシラバス日本語版Ver.1.0.1
 - ・ソフトウェアテスト標準用語集 日本語版Ver 1.1
- 章毎に決められた進行役(参加者の一人)が事前に簡単な解説資料(他の関連情報も含む)を準備して発表
- 進行過程で内容について議論
- メンバーが知りたいこと、議論したいことがあれば追加で議論することもある

例: テストでバグがありそうな箇所やモジュール、機能を把握するために有効なメトリクスはないか?

活動方法と対象者

- 活動方法

- メールングリストによる情報交換とディスカッション
- 対面での勉強会の開催

- 対象者

- 札幌近郊に在住の、ITエンジニア。ただし、遠方のエンジニアのメールングリストのみでの参加も歓迎。

参加申し込み方法

- メールにてお申し込み下さい。
 - 件名を「JSTQBチャレンジプロジェクト参加希望」として下さい。
 - あて先は hit-jstqb-challenge@yahogroups.jp でお願ひします。

【宣伝】JaSST札幌へも来て下さいネ

- 今年も秋に「JaSST札幌」をやりますヨ。
- 5月末頃には論文募集開始予定です。
→JaSSTサイトをCheck！
- 全国レベルでテスト技術交流をやりましょう！
- ぜひ参加をご検討ください。



JaSST2006札幌の様子(JaSST-Webより)